

岳精流基本吟譜の呼称

「吟譜」

「吟譜」

ゆり止め

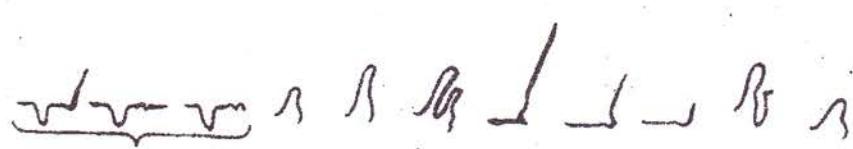
ゆり流し

ゆり抑え

ゆり上げ

流し

月差し



半音

最高音

一段上げ

二段上げ

三段上げ

大山

中山

小山

吟変わり

「音位」

△ 上音(高音)

▽ 中音(平音)

▽ 下音(低音)

「アクセント記号」

一曲 平板

好色 中一高 合

美酒 頭高 合

月差

「鼻濁音」
(がきぐげご)

名様木子

吟題目次

(二) 絶句

吟題

- | | |
|-------------|------|
| 一、四海浪 | 本宮三香 |
| 二、壇ノ浦を過ぐ | 村上佛山 |
| 三、春寒 | 大窪詩佛 |
| 四、中秋月を賞す | 西郷南洲 |
| 五、春簾雨窓 | 賴鳴崖 |
| 六、春夜 | 蘇軾 |
| 七、芳野懷古 | 藤井竹外 |
| 八、春夜洛城に笛を聞く | 李白 |
| 九、春曉 | 孟浩然 |
| 十、早に白帝城を発す | 李白 |
| 十一、涼州詞 | 王翰 |
| 十二、楓橋夜泊 | 張繼 |
| 十三、胡隱君を尋ぬ | 高啓 |
| 十四、金州城外の作 | 乃木希典 |

作者

本宮三香
村上佛山
大窪詩佛
西郷南洲
賴鳴崖
蘇軾
藤井竹外
李白
孟浩然
李白
王翰
張繼
高啓
乃木希典

頁

1 1 1 1 1
4 3 2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1

(二) 短歌

- 十五、不識庵機山を擊つの因に題す
十六、元ニの安西に使いするを送る
十七、酒に対する
十八、月下独酌
十九、江南にて李龜年に逢う
二十、兩英雄
二十一、江雪

(三) 俳句

- 一、古池や
二、柿食えは

芭蕉
子規

一、敷島の
二、たわむれに
三、大海の

頬山陽
王維
白居易
菅茶山
杜甫
徳富蘇峰
柳宗元

2 2
5 5

2 2 2
4 3 2

1 1 1 1 1
2 0 9 8 7 6 5

(四) 律詩等

- | | | |
|-----------------|------|-------|
| 一、曲江 | 杜甫 | 25—27 |
| 二、飲酒 | 陶淵明 | 28—29 |
| 三、驛王閣 | 王勃 | 30—31 |
| 四、子夜吳歌 | 李白 | 32—33 |
| 五、祇園精舍(平家物語の一節) | 作者不詳 | 34—35 |

(五) 東陽町支部指定吟題

- | | | | |
|----|-----------|-----|----|
| 男子 | 鶴鳴樓に登る | 王之渙 | 36 |
| 女子 | 絶句(兩首の黄鸝) | 杜甫 | 38 |
| 参考 | 漢詩の形式 | | 37 |

(六) 発声の心構えと練習表

(七) 平成三十一年度昇伝審査指定吟題

40

(八) 平成三十一年度全国吟詠コンクール指定吟題

41

(九) 付表 *中國文学年表 *古詩のふねびと参考地図

42—43

(十) 平成三十一年度東陽町ロック連絡先一覧